

すくすく

たけのこキッズ 第7号



川崎こどもクリニック

〒597-0102 貝塚市木積656-7

電話：0724-21-2033

http://www.kawasaki-kc.jp

平成16年11月10日発行

おたふくかぜ 増えてます



咳、鼻水などの風邪ひきさんが増えるのと同時に、おたふくかぜ、溶連菌感染症などの病気もちらほら見られます。なお、看板工事も終了し、患者様用第2駐車場が正式オープンしました。これから込み合う時期になりますので、順

番取りシステム（アイチケット）の利用と併せ、せいぜいご活用下さい。

乳幼児突然死症候群 (SIDS)

健康な乳幼児、特に新生児（主に6ヶ月以下）が寝ている間に息をしなくなることがあります。原因不明で乳幼児突然死症候群(SIDS)と呼ばれるものです。これは乳児（1歳未満の子供）の死因の中で第3位に位置します。赤ちゃん4000人に1人がSIDSで、あまりにも短い命を落としているのです。

原因は不明ながら多くの研究の結果「妊婦の喫煙や乳幼児周囲での喫煙」「人工乳」「うつぶせ寝」などが危険因子であることがわかりました。それぞれの危険因子によりどれくらい危険度を増すかということを経験的に出してみた数字もあります。それによれば「父母ともに習慣的喫煙あり」は、「父母ともに習慣的喫煙なし」に比して約4.7倍、「うつぶせ寝」は「仰向け」に比して約3.0倍SIDSを発症しやすいという結果でした。父がタバコを1日1箱吸うとSIDSは3.50倍に、母が1日1箱吸うと7.88倍になる計算です。妊婦さんは絶対に喫煙してはなりません。また、妊婦さんや乳幼児の周りで絶対に喫煙してはなりません。11月は月別発生数で最も多くSIDS対策強化月間とされています。この時期に喫煙習慣について考えてみて下さい。



社団法人日本小児科医会



禁煙したい方、支援します

上のSIDSの話だけでなく、喫煙者がいる家庭では喘息が多いとか、あるいはタバコの煙に含まれる鉛のため子どもの知能指数に差が出るというようなデータも報告されています。ということから、当院でも未成年喫煙者、あるいは子どもを持つ親を対象として禁煙支援を行います。ニコチンパッチを用いた医学的な禁煙支援です。詳しくは院長まで直接御相談下さい。

溶連菌感染症

昔、猩紅熱（しょうこうねつ）という病気がありました。高熱と発疹があり、流行することで大変こわがられました。現在ではこの病気は溶連菌、正確には「溶血性連鎖球菌」という菌が原因で起こることが知られています。溶連菌感染症では扁桃炎、頸部リンパ節炎などの症状に加えて、典型例では舌が赤くなって表面に小水疱様のブツブツができ（これをイチゴ舌といいます）、また60～70%の例ではかゆみを伴う全身の発疹が見られます。さらに、他の症状が落ちついた時期（回復期）に手足の皮が



薄く剥がれ落ちるのが見られることもあります。治療としては抗生物質がよく効きます。1～2日内服すれば、登校園停止は解除されます。ただ、症状が落ちついた後でも勝手に薬をやめ

ると痛い目に遭うことがあります。不完全な治療により菌を残すと急性糸球体腎炎といった腎臓の合併症を起したりする事もあるのです。医師の指示に従って10～14日程度の抗生剤内服を確実に行って下さい。

熱性けいれんへの対応

熱性けいれんは、急速な発熱に伴って生じるけいれん発作です。生後6カ月から6歳の間に100人に7～8人は経験します。1歳から3歳のころに2～3回繰り返すことも稀ではありません。しかし、乳幼児期を過ぎると生じなくなり、神経学的後遺症も残さない予後良好な疾患です。ただ看護婦さんでも我が子がけいれんを起こすと動揺します。普通のお母さんなら当然です。いざというときの心構えを考えてみましょう。

- ①あわてない（→深呼吸する時間は充分あります）
- ②衣服をゆるめ、特に首のまわりをゆるくする
- ③仰臥位にして顔を横に向け、頭部をそりぎみにする
- ④吐物、分泌物がたまっていたらタオルでふき取る
- ⑤歯をくいしばっている時でも、口の中にもものを入れない（→舌を噛み切ることはありません）
- ⑥発作の長さ、左右差、眼球偏位などを観察して、もとにもどるまでそばにいる
- ⑦できるだけ早めに医師の診察を受けておく（→ただし、ほとんどの場合特別の処置は不要です）

救急車を呼ぶことは必須ではありません。けいれんが2～3分しても止まらないようなら呼ぶというくらいに考えて大丈夫です。それでも救急車到着時には止まっている場合がほとんどです。